

単位数	2	学科（型） 学年	機械科 2年	教科書 副教材等	自作教材 高校生のSPI対策問題集、高校生用SPI対策ドリル
学習目標		産業現場などで、自分の学習内容や興味・関心・進路などに関連した就業体験を行う。また、職業適性や将来設計について考える機会を与え、主体的な勤労観・職業観を培う。			
学期	学習内容			学習のねらい	
1	1. インターンシップの意義について			・ インターンシップを通して産業や職業の現場を知ること、自己の将来の生き方や進路を考えるとともに、望ましい勤労観や職業観について考える。	
	2. インターンシップ先の調査・研究 情報・資料収集			・ 自分に適している職業や、将来の設計について考え、地域産業について調査・研究をする。	
	3. 就職試験等SPI対策			・ SPI就職試験問題に取り組み基礎学力を向上させる。	
2	1. インターンシップ先の調査・研究 2. インターンシップ実施先の決定			・ 自分に適している職業や、将来の設計について考え、調査する。	
	3. インターンシップの事前指導と準備			・ 自分に適している職業や、将来の設計について考え、調査・研究し受入先を決定する。	
	4. 就職試験等SPI対策			・ SPI就職試験問題に取り組み基礎学力を向上させる。	
3	1. インターンシップ実施			・ 産業界の現場での生きた知識や技術・技能を体験し、学校での学習と産業との関係について考える。	
	2. インターンシップの事後指導とまとめ 3. インターンシップの発表会			・ インターンシップのまとめと意義を考える。 ・ 体験したことを発表させ、受け入れ企業への感謝の気持ちと今後の学習活動にどのように取り入れるか発表する。	
	4 就職試験等SPI対策について			・ SPI問題に取り組み基礎学力を向上させる。	
評価の観点		内 容			
知識・技術		・ 資料や発表の仕方に工夫が見られる。 ・ 要点を分かりやすくまとめている。 ・ 資料や発表の仕方に工夫が見られる。			
思考・判断・表現		・ 体験事業所の知識および確認事項を把握している。 ・ 記録の整理がきちんとできている。 ・ 発表は元気な声ではきはきとしている。 ・ 将来の生き方や進路についてまじめに考えている。			
主体的に学習に取り組む態度		・ 体験事業所調査説明や事前指導に注意を集中して聴いている。 ・ 希望調査や礼状作成など、課題を意欲的にこなしている。			
評価方法	学習状況は、「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の観点で評価します。具体的には、1・2学期はSPIの内容について定期考査を行い、その結果をもとに学習内容の理解度、定着度、授業態度や取り組む姿勢などを評価します。3学期はインターンシップにおける企業実習での意欲や態度、技能・技術の習得度、インターンシップ計画書や記録、事前・事後指導への取組、発表内容等を評価します。学年末はこれらを総合的に評価し成績とします。				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
○ 課題研究は2単位で実施しますが、1単位は通年（就職対策SPI）、1単位は企業実習時間のまとめ取りとします。また、SPIは1・2学期末に考査を実施し、テキストの内容から出題します。インターンシップは1月に6日間実施しますが、計画書の作成、日誌の記入・感想文の提出や成果の発表があります。なお、各種書類の作成については内容をよく把握し、ていねいに記入して誤字・脱字がないように心がけましょう。					
○ 希望調査や事前指導・体験事業所において、知りたいことや分からないことがあれば、積極的に先生や事業所の方に質問しましょう。					